



334 複合地区スローガン
 将来を見据え
 奉仕と変革の能動者となろう

334-B地区スローガン
 We Serveで
 地域社会の活性化を図ろう

岐阜西ライオンズクラブスローガン
 岐阜西40。惑わず集うWe Serve

2021年 8月 第一例会 947回
 8月10日(火) 於 ホテルグランヴェール岐山 12:15～

例会プログラム

第947回 ZCクラブ訪問例会

- | | | |
|-----------------------|---------------------|-----------------|
| | 司会 | L.加藤 |
| 1 開会ゴング | 会長 | L.杉野 |
| 2 国歌斉唱並びにライオンズクラブの歌合唱 | | |
| 3 ゲスト及びビジターの紹介 | 接待委員長 | L.迫立 |
| | ライオンズクラブ国際協会334-B地区 | |
| | 第1R 第3Z ZC | L.近石登喜雄 |
| | ZCA | L.野々村 学 |
| 4 慶祝行事(誕生日) | | L.杉野 |
| 5 会長挨拶 | | L.杉野 |
| 6 ZCご挨拶 | | |
| | ライオンズクラブ国際協会334-B地区 | |
| | 第1R 第3Z ZC | L.近石登喜雄 |
| 7 新会員候補者採決 | 会員委員長 | |
| 8 選挙会 | 指名委員長 | L.山崎 |
| | < 食 事 > | L.迫立 |
| 9 幹事報告 | | |
| 10 各委員会報告 | | L.棚橋 |
| 11 テールツイスター登場 | TT | |
| 12 出席報告 | 出席大会委員 | L.和田 |
| 13 会計報告 | | L.廣瀬(哲) |
| 14 閉会ゴング | | L.広瀬(恵) L.杉野 |

会長・幹事報告

第947回 幹事報告

- LCIF1,000ドル献金を会長L.杉野、幹事L.棚橋、会計L.広瀬(恵)の3名が実施致しました。(レートUS\$1.00=¥110.634000-)
- 7月30日(金)笠松小学校グリーンカーテンプロジェクトの実施経過を会長L.杉野、幹事L.棚橋、環境保全委員長L.山口の3名が観察してまいりました。
- 8月4日(水)40周年記念事業の瑞穂市温度計寄贈式が瑞穂市役所前で開催され、会長L.杉野、幹事L.棚橋、会計L.広瀬(恵)、40周年実行委員長L.山田、記念事業委員長L.篠田、MC委員長L.伊藤(正)、他会員7名が出席致しました。
- 7月27日(火)会長L.杉野、幹事L.棚橋、40周年実行委員長L.山田、L.水田の4名が岐阜伊奈波ライオンズクラブ事務局へ40周年記念会のご挨拶に行きました。
- 事務局夏期休暇について
 8月12日(木)～16日(月)
 キャビネット、ゾーン事務局同じ。
 緊急連絡先 幹事L.棚橋090-3550-7966まで
 宜しくお願いします。

会計報告

| | | | |
|---------|-----|----|----------|
| ドネーション | 15人 | 金額 | 74,000円 |
| ファイン | 16人 | 金額 | 45,000円 |
| Boxファイン | | 金額 | 17,552円 |
| 合計 | 31人 | 金額 | 136,552円 |

出席報告

| | |
|-----|-------|
| 会員数 | 44人 |
| 出席数 | 40人 |
| 出席率 | 90.9% |

次回例会案内

日 時: 8月24日(火)12:15から
 場 所: ホテルグランヴェール岐山
 例会名: 通常例会

慶祝行事

誕生日 6日 L.林田 丈祐 21日 L.綾城 光男
 31日 L.武藤 寛治

会長挨拶

会 長 L.杉野 正次郎

本日は、ZC近石ライオン、ZCA野々村ライオン、ようこそお越しくださいました。ありがとうございます。

東京オリンピックが閉幕しました。いろいろな論議がされたオリンピックでしたが皆さんの感想はいかがでしたでしょうか？また、今日からは昨年行われなかった夏の甲子園も開幕します。一方で、全国で緊急事態宣言は6、蔓延防止等特別措置は13、あわせて19の都道府県に発令がされています。岐阜県には現在、自治体独自のものも含めて発令はない状態ですが、6日の岐阜県知事の会見では「第5波の真っ只中にある」という認識と、「状況は刻一刻と変わる」という危機感を表明されました。強い危機感を持ちながらも、一方ではイベントや通常の日常生活を行なっていくという、withコロナの時代のスタイルがまさに始まったんだなという印象を、私は持っています。

私ども岐阜西ライオンズクラブも、来年3月11日に予定いたしております40周年記念会は当然のこと、例会・アクトにおいても、感染拡大の予防には十分な注意をしながら慎重に運営してまいりたいと考えております。今日はライオンテーマさんと相談の上、例会のお席をアクリル板を利用し、隣席と間隔を空けた対面方式とさせていただきます。これもwithコロナ時代へのチャレンジのひとつと考えております。

また本日夕刻からは、岐阜西ライオンズクラブのメインアクトのひとつである、鶴飼観覧の夕べがございます。招待先は車椅子ツインバスケットボールチーム関係の方40数名の3艘と規模としては絞ってありますが、こちらも2年ぶりの開催になる大切なアクトとなります。感染予防のため、待合所での多人数での食事などは極力避けるなどの方針です。皆さん、よろしくお集まりいただきますようお願いいたします。アクト、がんばりましょう。



特別記事

ZCクラブ訪問例会

ライオンズクラブ国際協会334-B地区
第1R 第3Z ZC L.近石登喜雄



皆さんこんにちは、岐阜城ライオンズクラブの近石登喜雄と申します。今年1年大役を担うことになり、責任の重さを痛感している次第です。まだまだコロナ禍でキャビネット会議の1回目が昨日ようやく終わったところで、ゾーン・チェア・パーソンの研修も5月6月にある予定が7月に入ってようやく行った次第でまだまだわからないことだらけですが、キャビネットと各クラブ皆様方とのパイプ役として1年間頑張っていく所存でありますので皆様どうぞ宜しくお願い致します。

昨日キャビネット会議で伺ってきたガバナーの基本方針を述べさせていただきます。まずスローガンと致しましては「We Serveで地域社会の活性化を図ろう」ということで、特に強調されていたことは、地域社会と密着した奉仕活動を行って欲しいということをおっしゃっていました。それが一番のスローガンです。それから基本方針として三つ、GAT活動の充実。GATというのはグローバルアクションチームってことでGMTとGLTとGST、FWTの総称のことで、この4つを総称したものです。まずGMTグローバルメンバーシップチームで会員増強の推進です。具体的な目標として会員を5%上げてほしいということです。第3ゾーンでは15名ぐらい新規に入ってほしいとの要望でした。2番目に、これも具体的な数字でLCIF寄付の推進です。ライオンズクラブ国際財団でいろんなところに資力とか青少年育成とか災害救助とか人

労奉仕とか糖尿病なんかにも最近寄付をしていると思いますけど、特にコロナ禍でアフリカなど全然ワクチンが行きわたっていないので是非とも献金をお願いします。具体的に、334-B地区でほしい37万ドルと伺っています。2021年期末の会員数に対し13.5%の寄付をお願いするということで具体的な数値が上がっています。今第3ゾーンは295名会員数がおみえになりますけど、それを掛け合わせました39825ドルが目標になっていますので是非とも皆様1000ドル献金でも100ドル献金でもクラブ全員の500ドル献金でも何でもよいので、このLCIFの献金お願いしたいということでした。第3番目がIT活用の利用です。コロナ禍でいろんなものがリモートになっています。我々の病院の会議もほとんどがリモートになり、新幹線代もなくなるし、これから多分コロナが終わってもまたリモートになり続けると思いますので、ライオンズクラブの方もなるべくリモートを利用して頂くことになります。まだまだこれからもITを活用しながら行って欲しいとのことでした。

ちょっとコロナの話させていただきますが、今東京3000人を越しまして、愛知県も300人に迫る勢い。岐阜も30人で、ほとんど第5波みたいな感じになりました。特にデルタ株です。いわゆるインド由来、アルファ株はイギリスですが、あの

デルタ 株が非常に感染力が強い。今まで飛沫だけ気をつけていれば良かったですけど、空気感染も気を付けなくてはならないので、密になるところ食事なんかも飛沫だけじゃなくて、換気の良いところじゃないと本当に感染してしまうということになります。ワクチンの方ですけど、今当病院も高齢者の方 850 人ぐらいワクチン接種させて頂き、8月の上旬中に 60 歳から 65 歳のワクチン接種する予定になっています。岐阜県はすごく早くて、この間 2、3 日前に知事と市長の話聞いたのですが、岐阜県は本当に早く、65 歳以上の高齢の方もほとんど 2 回目の接種が終わっていて、おかげでよく接種している事で追加ワクチンもたくさん入ってきているみたいです。そういう意味では岐阜県が接種率ナンバーワンですと仰っておられました。

ワクチンが行きわたるのが年末 11 月頃だと仰っておられました。それまではなかなか会合も難しくなるかなと思っていて、我々も今度ガバナー公式訪問例会となります。それからガバナー諮問委員会が年に 4 回行って、懇親会があって、みんなで和気あいあいと交友を深めて色々な人脈を作ってもらうことが大事ですけど多分年内は難しい感じがします。早く終息する事を願っています。これから 1 年頑張りますので皆様ご協力のほどをよろしく お願いいたします。簡単ではありますが挨拶とさせていただきます。有難うございました

誕生祝

6日 L.林田 丈祐 21日 L.綾城 光男
31日 L.武藤 寛治

おめでとうございます！



40周年記念事業「瑞穂市温度計寄贈式」

40周年実行委員長 L.山田 敏夫



この度、40周年記念事業の一環として、瑞穂市へソーラー式気温表示板を寄贈致しました。8月4日(水)会長L.杉野、瑞穂市長、40周年実行委員長のL.山田が出席し、寄贈式を開催。テープカットも行われました。

この気温表示板で近くを通る児童、生徒らが温度を確認し、熱中症対策に注意喚起が出来るよう願っています。市役所駐車場に設置された表示板の隣には、岐阜西ライオンズクラブが25周年記念事業で瑞穂市に寄贈した電波時計も移設されました。

当日も大変に暑く、午前9時半でも33度でした。暑い中ご出席頂きました皆様、ありがとうございました。



会長L.杉野 挨拶



瑞穂市長L.森 挨拶



40周年実行委員長L.山田 挨拶



テープカット

「鶺鴒観覧の夕べ」事業

社会福祉委員長 L.澤田 重嗣

昨年はコロナ禍でやむなく中止された鶺鴒事業、今年も開催が危ぶまれましたが、関係各位皆様のご協力を得て8月10日に開催することができました。バリアフリー船3艘を貸し切り、車いすツインバスケットボールチーム「岐阜県エクスプレス」、看護大学の学生と合わせて46名を無料招待し、わがふるさとの誇る伝統行事「長良川鶺鴒」を体験していただきました。本来であれば、出航後に船内でお弁当を食べながら長良川の風情を楽しむのですが、感染対策として船での食事は無しとし、お土産としてお弁当をお持ち帰りいただきました。

また、ジュニアリーダー会からも6名参加。事業へ携わって頂きましてありがとうございました。

当クラブで全員参加のメインアクティビティとして1998年から「鶺鴒観覧の夕べ」アクティビティがスタートし、毎年継続させてきました。長良川の豊かな自然と、先達が守ってきた伝統文化に触れてもらいながら青少年の健全育成を推進すること、また社会的ハンディキャップを持つ方々への支援が最も大切なテーマであると位置づけ、施設入院患者や、障害のある方へ夢や希望を持ち続けていただくことと社会福祉施設の方々も招待してまいりました。その結果、2001年からバリアフリー船ができ、車イスやベッドのままでも乗船できるようになったことが大変意義深いと感じています。

クラブ一丸で継続事業を続けてこれたことを誇りに、今後も地域や福祉関係の方に喜んでいただける取り組みとなるようバトンを託したい。



FWT「ヘアドネーション」

FWT委員長 L.岩田 直美

ヘアドネーションは、小児がんなどの病気の治療や外傷で髪の毛を失った子どもたちのための活動です。

今回ヘアドネーションを行ったのは郷原 桜詩(ごうはら さらら)さん6歳、生まれてから伸ばし続けてきた髪を初めて切り、寄付をしました。3年前、髪を寄付できるヘアドネーションの存在を知ったお母さんが娘さんに提案し、それ以来『いっぱい(髪を)伸ばして(必要としている)お友達にあげるんだ!』と桜詩さんは髪を伸ばし続けてきました。今回ぱっきりと切り落とした髪の長さは約50センチ。桜詩さんは「どんな髪の毛(ウィッグ)が出来るのか楽しみ。もらったお友達が喜んでくれると私も嬉しい。」と感想を述べ、幼いながらも誰かの為に何かが出来たという達成感を感じていた様子です。

桜詩さんのお母さんは、「困っている人や社会に自分が貢献できることを知るきっかけになってほしい」とおっしゃり、コロナ禍で多くの活動が制限される中、親子で貴重な体験を積んだことに喜んでいました。

先行きの見えない中、できないことばかりを嘆くのではなく、今自分にできる事で社会とつながり、必要としている誰かの役に立っていくことが大切だと感じました。

